



# 田町保育園だより

2025年3月

津山市田町29

TEL 22-5553

一年主題

「さあ、漕ぎだそう、奏でよう」

一年聖句

「わたしは道であり、真理であり、命である。」

(ヨハネによる福音書14章6節)

「ゆりぐみのみんなへ～卒園にむけて～」  
ゆりぐみのみんなが、田町保育園で過ごすのも、残り1カ月となりました。4月になれば、それぞれ、小学校に入学していきます。

小学校生活を送るにつれて、保育園の思い出は、少しずつ、ぼやけて、曖昧になっていくでしょう。「それでいい」と、私は思っています。それは、みんなが、どんどん大きくなって、ますます、いろいろなことを経験して、新しい思い出がたくさんできたという証しだからです。

私も、3～4年、保育園で過ごしましたが、もう、ほとんど覚えていません。でも、いまも消えずに、残っている思い出はあります。

- ・ 運動会で、鼓笛隊の先頭を歩いたこと。
- ・ 劇で使う王冠をきれいに作れたこと。
- ・ 発表会での歌を、ほめられたこと。

卒園しても、みんなの心の中に「田町保育園は楽しかった」という思い出が残せたなら、保育園として、みんなのお役にたてたかなと思えるのです。



卒園するみんなに、最後のメッセージです。

昭和歌謡の大ヒット曲『川の流れのように』に、次のような歌詞があります。

## ＜3月のテーマ＞

おおきくなったね（0歳児）

- ・ 生活リズムが安定し、心も体も満たされて過ごす。

おおきくなった（1・2歳児）

- ・ 安心して毎日を過ごす中で、友だちや保育者とのやりとりを楽しむ。

希望をもって（3歳児）

- ・ 陽射しの明るさ、空気の暖かさ、花の開花から、春の訪れを感じる。

希望をもって（4・5歳児）

- ・ 好きな遊びを満足するまで楽しみ、新たな明日に向かう。

＜お誕生児＞ お誕生日、おめでとうございます！

もも	1名
きく	1名
ばら	1名
ゆり	1名



でこぼこ道や 曲がりくねった道  
地図さえない それもまた人生

(作詞：秋本 康／作曲：見岳 章)

人生には、ときどき、でこぼこ道や曲がりくねった道があります。それは、つらいことや悲しいことかもしれません。そして、つらいことや悲しいことは、私たちの心を、でこぼこにしたり、ねじ曲げようとしたりしてきます。

でも、みんなの心は、まっすぐであってほしい。青空を目指して伸びる大樹のように、どこまでも、まっすぐに、成長して行ってほしいと願います。

卒園の春は、もうすぐです。

(牧師・副園長)

## 3～4月の行事予定

3日(月) ひな祭り  
4日(火) 避難訓練  
5日(水) 絵本読み聞かせ(ゆり・ばら)  
7日(金) 卒園遠足

13日(木) お誕生会  
14日(金) 発育測定  
15日(土) おべんとうの日  
20日(木・祝) 休園日(春分の日)  
22日(土) 卒園式  
29日(土) 休園日(新年度準備のため)

4月

1日(火) 進級・入園式



## ＜報 告＞

2月15日(土)、「生活発表会」が開催されました。この1年間の子どもたちの成長を、保護者のみなさまと、分かち合うことができ、とても楽しい時間でした。特に、ゆりぐみにとっては、保育園最後の大きな行事でした。子どもたちにとっても、ご家族にとっても、大切な思い出となれば幸いです。

子どもたちの送迎や、観覧の席替えなど、たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

## ＜行事案内＞

☆ 卒園式 3月22日(土)

卒園式には、ゆりぐみ・ばらぐみの子どもたちと全職員が参加いたします。

そのため、当日は、もも・すみれ・さくら・きくぐみの保育は、お休みいたします。

ご協力のほど、よろしく願いいたします。

☆ 休園日 3月29日(土)

新年度準備のため、休園いたします。

ご了承ください。

☆ 進級・入園式 4月1日(火)

詳細は、後日、ご案内いたします。

